

日南町コミュニティ・スクール通信

RESONANCE

レゾナンス（共鳴）



URL <https://www.torikyo.ed.jp/nitinan-j/>

Mail nitinan-j@mailk.torikyo.ed.jp

CALL (0859)82-1225

FAX (0859) 82-1226



今年度、町内の園・小・中学校は地域と連携した一貫教育を目指し、一つのコミュニティ・スクール(以下CS)として動き始めました。子どもたちを主役に、保護者・地域・教職員が協働し、CSの園・学校づくりを行っていきます。学校づくりは人づくり、人づくりはまちづくり、まちづくりは日南の未来づくりです。4者が目的を共有し、方向を見定めて共に進んでいかなければなりません。まず4者が心を共鳴し合いたい。そんな思いを込めて、このCS通信を共鳴(レゾナンス)と名付けました。CSがどんな教育を目指し、どんな活動で協働していくのか情報を発信していきたいと思います。 校長 見世 直樹

「日南学」のすすめ

今年度、3年生では「私とまちと未来」と題して、日南町の歴史と人に学ぶ学習を行っています。その中で、日南町でかつて盛んに行われていた「たたら製鉄」にまつわる歴史や人々の生業や生活に関する調査活動を通して、地域の特徴や人々の思いを理解し、地域との関わりの中で、自己の生き方について考えていく学習に取り組んでいます。最初の学習は、林業アカデミーの小菅さんにゲストティーチャーとして来ていただき、昔、大宮で行われていた「たたら製鉄」についてお話を聞くと共に、それに関連した炭づくりについても学習しました。初めて聞くことばかりで、生徒も教員もとて

も勉強になりました。今後も、継続して学習に取り組み、ふるさと日南のことを再発見し、ふるさとを愛する心の育成に努めていきたいと考えています。



職場体験学習

ワクワクにちなん



毎年2年生で実施していました職場体験学習「ワクワクにちなん」ですが、新型コロナウイルス感染症の影響で3年間中止となっていました。今年度は7月5日(火)～7日(木)の3日間、感染対策をしっかりと行い実施することにしました。これまでの取り組みと大きく異なるところは、これまでは、教職員が行っていた事業所依頼をCSサポーターの方にご協力いただいた点です。サポーターの方も快く引き受けてくださり、9事業所から受け入れの許可をいただきました。まさに、コミュニティ・スクールの取り組みの一環といえると思います。期間中は、16名の生徒がそれぞれの事業所で充実した体験活動をしてくれることを願っています。